

新刊図書の紹介

河川植生の基礎知識

本書は、現場の河川管理者を対象に、実際に河川計画や河川管理を行う上で必要となる河川植生の特徴、生物との関係、植生管理の事例など基本的な事項についてとりまとめたものです。以下の内容から構成されています。

1. 河川植生の特徴
 - 1.1 河川植生の特徴
 - 1.2 河川植生のはたらきと役割
 - 1.3 河川植生と群落の配分
 - 1.4 河川植生の動態
 - 1.5 重要な種及び群落
 - 1.6 河川における帰化植物
2. 河川植生と生き物
 - 2.1 河川の特徴的な場における動物の植生利用
 - 2.2 特徴的な動物の植生利用の例
3. 植生管理の事例等
 - 3.1 植生管理の事例
 - 3.2 樹林化
 - 3.3 植生図をもとにした環境情報のとりまとめ事例

発行予定：1月中旬

編集・発行：(財)リバーフロント整備センター

体裁：A4判、62頁

定価：本体価格953円＋税

この本は、書店では取り扱っておりません。購入御希望の方はご氏名、会社名、所属、ご住所、電話、希望冊数を明記の上、FAXにて下記の担当者までお申し込み下さい。

担当：(財)リバーフロント整備センター

研究第4部 和田、小林

TEL：03(3265)7121 FAX：03(3265)7456

河川植生の 基礎知識



財団法人 リバーフロント整備センター

河川における樹木管理の手引き

～河川区域内における樹木の伐採・植樹基準の解説～

河川における 樹木管理の手引き

河川区域内における樹木の伐採・植樹基準の解説

財団法人 リバーフロント整備センター 編集

- ◆平成6年2月に発行された『河道内の樹木の伐採・樹木のためのガイドライン(案)』の全面改訂版であり、河川区域内の樹木の適切な管理に関する全般的な考え方、技術について解説しています。
- ◆『Ⅰ.伐採・植樹基準解説編』では、平成9年の『河川法』の抜本改正を受けて出された建設省河川局治水課長通達『河川区域内における樹木の伐採・植樹基準』(平成10年6月)をわかりやすく解説しています。
- ◆『Ⅱ.技術編』では、全体に共通な技術的事項として、水理解析手法や樹木の生育特性などについて項目ごとに解説しています。
- ◆また、上記基準で可能となった治水上、環境上などの必要性から行う植樹で、治水上支障とならない植樹の特例についても解説しています。

編集：(財)リバーフロント整備センター
発行：(株)山海堂
体裁：B5判、本文216頁
定価：本体価格3,800円＋税

なお、本のご注文は、直接山海堂・業務部(03-3816-1618)までお問い合わせください。